

事業区分
検査

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	がん検診				所管	健康部 保健サービス課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始] 昭和 5 7 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	健康増進法第9条第1項(健康診査の実施等に関する指針)			
	事業対象	20歳以上の区民					
	事業目的	がんの予防医療の促進とともに、早期発見・早期治療につなげていく。					
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検査(対象:35歳以上) 問診、胃部X線検査 ・大腸がん検査(対象:35歳以上) 問診、便潜血検査 ・肺がん検査(対象:40歳以上) 問診、胸部X線検査、喀痰検査(50歳以上でプリンクマン指数400以上の者) ・子宮がん検診(対象:20歳以上) 問診、視診、内診、細胞診 ・乳がん検診(対象:40歳以上) 問診、視診、触診、マンモグラフィ撮影 					
	委託の有無	一部委託	委託内容	がんセット検診(肺X線フィルムの読影、胃X線撮影・読影、大腸がん検体検査委託及び各種がん検診の実施委託)			
補助金の有無	国						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	各種がん検診実施期間	期間	通年	通年	通年	通年
	成果指標	がん検診受診者数(胃・大腸・肺)	人	-	22,258	23,495	23,769
		女性のがん検診受診者数	人	-	11,574	11,924	12,318
	決算額	(単位:千円)			140,485	152,979	159,241
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			7,497	10,226	14,311
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			140,486	152,979	159,242
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			147,983	163,205	173,553
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			11,307	11,721	3,679		
一般財源(区負担額)			136,676	151,484	169,874		
前回評価から改善した事項	未受診者への勧奨通知を発送し、制度周知に努めた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	がんの早期発見、早期治療を促進するために、必要不可欠である。				
	効率性	3	目的達成のための検診の実施方法としては、現在の方法はおおむね妥当であるが、周知方法等については、様々な方法をもって実施し、効率性を高めていく。				
	手段の適切性	3	胃がん・肺がん検診においては、保健所実施分よりも医療機関委託分の受診者数が増えてきており、大腸がん・女性のがん検診も受診者数は増加している。今後も区民が受診しやすい検診を検討していくとともに、未受診者に対し再受診勧奨を行い受診者の増加を図る。				
目的達成度	3	受診者数は増加傾向にあるが、更なる受診率向上のために検診をPRするとともに、未受診者に対し勧奨していく必要がある。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
5がん検診全てにおいて受診者数は増加しており、区民の関心は高いと思われるが、一方で国の目標受診率に対し、未達成である。今後は、受診行動につながる啓発周知、受診勧奨、再勧奨の案内等の送付等を行い、更なる受診率向上に努めていく。					改善		